
分散登校から 通常登校へ

あざみ野第一小学校の授業再開への取り組み

授業再開へ向けて

- ・学校の取り組み
 - ・児童への指導
 - ・ご家庭へのお願い
-

学校の取り組み

健康な教職員が迎えます。

→教職員は毎朝検温してから出勤します。

分散登校の実施

→分散登校を2週間行い、教室にいる児童の数を減らします。

受付での体温チェック

→教室に入る前に健康観察カードのチェックをし、必要に応じて検温を行います。

学校の取り組み

教室環境を整えます。

→児童の机の配置を互い違いにして、距離を確保します。

→子どもが触れる場所(教室机・椅子、トイレ、階段手すり等)は次亜塩素酸ナトリウム水溶液で除菌します。

学校の取り組み

授業の工夫

→児童同士の距離が保ちづらい活動は、第一期の間は行いません。また、児童が離席しないような場面設定を、しばらくの間行います。

休み時間の工夫

→授業間の休み時間はトイレ休憩のみとし、中休みはとりません。

児童への指導

手洗い指導

→登校時、教室から移動時などの場面で石けんを用いた手洗いの指導をいたします。

ソーシャルディスタンスの確保

→各学年の実態に応じて、ソーシャルディスタンスを指導します。

児童への指導

自分の体調把握

→健康観察カードを必ず持参し、自分の健康状態を知っておく。(健康観察カードに体温の記載がない場合は、健康状態が確認できるまで、昇降口から中には入れません。家庭での検温と健康観察カードへの記載を必ずお願いいたします。)

心のケア

→子どもたちのだれもが、安心して学校生活をスタートできるように「学校再開スタートプログラム」(子どもたちそれぞれのケア、人とのかかわりづくり)に基づき、支援をいたします。

ご家庭へのお願い

朝の健康観察

→体調の把握と検温、健康観察カードへの記入

学校からの連絡への対応

→学校から電話連絡を差し上げる場合がございます。15分以内に折り返しをお願いいたします。

お子さんへのマスクの着用

→先日、学校からも児童用マスクを配布いたしました。

ご家庭へのお願い

学校教育へのご理解

→登下校時や校内で、子どもは不特定の児童や大人とすれ違
います。また、しばらくぶりの登校で、友だちと話したり遊んだり
する場面も多々あります。学校は人とのかかわりのもと、子ども
の社会性を育む場所でもあります。ご理解のほど、よろしくお願
いいたします。
